

付録 1

緊急連絡先リスト

滞在先の日本国大使館・領事館		
現地の警察		
現地の救急車		
現地の消防		
クレジットカード会社・クレジットカード番号		
航空会社		
保険会社・保険証書番号		
現地の留学生オフィス		
旅行会社の連絡先		
外務省緊急連絡先	(+81) 3-3580-3311	
東京外国語大学 学生課	(+81) 42-330-5177	gakusei-kakari@ tufs.ac.jp
東京外国語大学 教務課	(+81) 42-330- 5168	kyoumuka@tufs. ac.jp
東京外国語大学 留学生課	(+81) 42-330-5182	ryugakuseika@ tufs.ac.jp
東京外国語大学夜間緊急連絡先（日本語のみ）	(+81) 42-330-5419	

安全対策ホームページ

外務省海外安全ホームページ

 <http://www.anzen.mofa.go.jp/>



FORTH サイト（厚生労働省検疫所「海外旅行者のための感染症情報」）

 <http://www.forth.go.jp>



外務省 在外公館リスト

 <http://www.mofa.go.jp/mofaj/annai/zaigai/list/>



各国、地域情勢等のホームページ

 <http://www.mofa.go.jp/mofaj/area/index.html>



外務省ORRnet「インターネットによる在留届電子届出システム」

 <http://www.ezairyu.mofa.go.jp>



多言語医療問診票(言語、診療科ごとの問診票例を掲載)

 <http://www.kifjp.org/medical/>

作成元：NPO法人国際交流ハーティ港南台
公益財団法人かながわ国際交流財団



外務省:在外公館医務官情報 世界の医療事情

 <http://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/medi/index.html>



海外で困ったら

大使館、総領事館のできること

 http://www.anzen.mofa.go.jp/pamph/pdf/taishi_2013.pdf



海外安全虎の巻

 http://www.anzen.mofa.go.jp/pamph/pdf/tora_2014.pdf



海外へ進出する日本人・企業のための爆弾テロ対策 Q & A

 http://www.anzen.mofa.go.jp/pamph/pamph_03.html



海外における脅迫・誘拐 Q&A

 http://www.anzen.mofa.go.jp/pamph/pamph_04.html



海外旅行のテロ・誘拐対策

 http://www.anzen.mofa.go.jp/pamph/pamph_10.html



世界の医療情報

 <http://www.mofa.go.jp/mofaj/toko/medi/index.html>



一般社団法人

日本在外企業協会 海外安全情報

 <http://www.joea.or.jp/safetyinfo>



世界の様子 国別生活情報

 <http://www.jica.go.jp/regions/seikatsu/>



(平成 25 年 10 月現在)

チェックリスト

緊急の時は

1. 日本の110番にあたる現地の連絡先に電話をする
2. 保護者に連絡をする
3. 在外公館に連絡をする
4. 東京外国語大学の緊急連絡先に連絡をする
(+81) 42-330-5182, (+81) 42-330-5419 (夜間、日本語のみ)
5. 外務省緊急連絡先に連絡をする (+81) 3-3580-3311

渡航前

☐	危機管理説明会に参加	春学期中に行われます
☐	パスポートの申請	有効期間が十分あるか確認すること(パスポートの残存有効期間については、国ごとに滞在期間や入国目的等によって異なるが、およそ3~6か月間以上が必要とされており、長期滞在を予定している場合には、滞在予定期間より長い残存有効期間を要求されることもある)
☐	ビザの申請	必要かどうかは国、渡航理由等によります。その都度各国大使館で確認すること
☐	予防接種	必要に応じて接種すること
☐	健康診断等	留学先の大学によって健康診断書の提出を要求される場合がある
☐	歯科検診・治療	保険では補償されず、治療代が高額になる可能性がある
☐	保険の加入	英文の付保証書を留学先から要求される場合があるので、もらっておくとよい
☐	航空券購入	明るうちに到着するようにする
☐	飲んでいる薬の処方箋(英文)をもらう	
☐	留学先の治安情報の確認	外務省海外安全ホームページ  http://www.anzen.mofa.go.jp/
☐	必要書類の提出	留学願、留学誓約書兼承諾書、休学願、海外旅行許可願など
☐	緊急連絡先を把握しておく	「緊急連絡先リスト」を完成させ、持参する
☐	金銭面の管理	クレジットカード、国際キャッシュカードなどの準備。管理には十分気を付ける
☐	渡航先の文化や法律の違いを把握	特に飲酒や喫煙の許可される年齢に注意 外務省海外安全ホームページ  http://www.anzen.mofa.go.jp/
☐	海外安全虎の巻を読む	外務省のページよりダウンロード可能  http://www.anzen.mofa.go.jp/pamph/pdf/tora_2014.pdf



渡航後

☐	保護者に到着の連絡	
☐	本学に到着の連絡	留学生課へ ショートビジットは氏名、留学先大学、滞在期間、滞在先住所、 連絡先を留学支援室へメールで連絡 変更があればその都度 連絡をすること 派遣留学の場合の所定書類  http://www.tufs.ac.jp/intlaffairs/exchange_out/dispatch.html
☐	留学先のオリエンテーション には必ず参加する	留学生オフィスに問い合わせる
☐	飲料水、食品衛生等について確認	国によって違う点があるので、ホームページなどで調べておく
☐	医療機関について確認	
☐	寮などの場合、非常口を確認	
☐	留学先で夜間の外出時にエス コートサービス等を利用する	
☐	留学先の規則の確認	留学生オフィスや大学のHPを確認しておくこと
☐	転居の連絡	転居した場合は必ず本学に届け出る
☐	体調管理	精神面を含め、異変を感じたらヘルスセンターやカウンセリング センターを利用して早めに対処する
☐	災害時の対応について確認	国や地域によって、トルネードやハリケーン、異常気象など 様々な災害が考えられる災害が起こった場合の対応について、 留学先で確認しておく
☐	無抵抗主義	万がスリやひったくり、強盗等被害に遭ってしまったら、抵抗しない
☐	車の運転	トラブル回避のためにも、できるだけ運転はしない
☐	アルコール、ドラッグ等	アルコールに関しては、現地のルールに従う、ドラッグには絶 対に手を出さない
☐	渡航中定期的に渡航情報を確 認	国・地域別渡航情報を確認し、本冊子P10を参照の上、指示に 従う  http://www.anzen.mofa.go.jp/
☐	常に所在を保護者に連絡しておく	旅行をする際など
☐	在留届を提出する	大使館へ オンライン提出サイト  http://www.ezairyu.mofa.go.jp/
☐	帰国届を提出する	帰国1か月前に提出

帰国後

☐	本学に帰国の連絡	留学生課／留学支援室へメール等で連絡をする
☐	留学終了届提出	留学生課／留学支援室へ
☐	復学届提出	教務課へ
☐	単位認定に関係する書類の提出	単位認定申請書、成績証明書、シラバスなど。教務課へ